巻 頭 言

平素はビジネスモデル学会をご支援いただき、誠に有難うございます。お陰様で、今年から取り組み始めた当学会のリニューアル活動も成果を生みつつあり、盛況だった春のシンポジウムを皮切りに、定期的に開催されるイブニングセッションにも魅力的な講演者を迎えて、多くの方々の参加を頂いており、手ごたえを感じているところであります。一方で、当学会には専任の事務方もおらず、大半が第一線のビジネスパーソンのボランティアによって運営されているものですから、万端手配が行き届かず、会員の皆様にはご迷惑をおかけしている面も多くあると思います。どうぞご容赦ください。

さて、そのビジネスモデル学会リニューアル活動の重要な柱の一つに、研究活動の活性化があり、知的生産物の発信があります。こちらも主にアカデミア関係者の方々の奮闘により徐々に活性化してきており、投稿論文の数も増してきております。そもそもビジネスモデルという概念は、これまでの細分化された経営学のアプローチとは一線を画して、統合的に企業競争力や価値創造力の本質を探索し、そこから効果的な事業設計を行うための新たな知の体系であります。従って、本学会でもアカデミアの体系知とビジネスの実践知の融合を強く意識しており、経営や事業に関する多様な論考や思想の自在で闊達な交流に努めております。望むらくは、その中から、21 世紀の経営を語るための新たなフレームワークやキーワードが創造されてくることを願っています。

本学会誌は、このような当学会の新たな活動の重要な産物であり、独自の論考を積み上げていくことで、ビジネスモデルに関する有用な知の交流と発信の場として発展していくことを目指しております。ご支援をよろしくお願い申し上げます。

平成 28 年 9 月
ビジネスモデル学会
会長　平野正雄